

|||||

# 靈長類研究所年報

|||||

**Vol. 40**

**2010**

**ANNUAL REPORTS OF THE  
PRIMATE RESEARCH INSTITUTE  
KYOTO UNIVERSITY**

## 年報 Vol.40 目次

<p>I. 巻頭言..... 1</p> <p>II. 概要 ..... 3</p> <p>1. はじめに..... 3</p> <p>2. 組織..... 7</p> <p>3. 予算概況..... 14</p> <p>4. 図書..... 19</p> <p>5. サル類飼育頭数・動態..... 21</p> <p>6. 資料..... 22</p> <p>7. 人事異動..... 26</p> <p>8. 海外渡航..... 27</p> <p>9. 非常勤講師..... 32</p> <p>10. リサーチ・アシスタント (R・A) ..... 32</p> <p>11. ティーチング・アシスタント (T・A) .. 32</p> <p>12. 年間スケジュール..... 32</p> <p>III. 研究活動</p> <p>1. 研究部門及び附属施設</p> <p style="padding-left: 20px;">進化系統研究部門</p> <p style="padding-left: 40px;">進化形態分野 ..... 33</p> <p style="padding-left: 40px;">ゲノム多様性分野 ..... 36</p> <p style="padding-left: 40px;">系統発生分野 ..... 40</p> <p style="padding-left: 20px;">社会生態研究部門</p> <p style="padding-left: 40px;">生態保全分野 ..... 45</p> <p style="padding-left: 40px;">社会進化分野 ..... 49</p> <p style="padding-left: 20px;">行動神経研究部門</p> <p style="padding-left: 40px;">思考言語分野 ..... 54</p> <p style="padding-left: 40px;">認知学習分野 ..... 63</p> <p style="padding-left: 40px;">高次脳機能分野 ..... 67</p> <p style="padding-left: 20px;">分子生理研究部門</p> <p style="padding-left: 40px;">統合脳システム分野 ..... 71</p> <p style="padding-left: 40px;">遺伝子情報分野 ..... 76</p> <p style="padding-left: 20px;">寄附研究部門</p> <p style="padding-left: 40px;">比較認知発達研究部門..... 80</p> <p style="padding-left: 20px;">附属施設</p> <p style="padding-left: 40px;">人類進化モデル研究センター..... 82</p> <p style="padding-left: 40px;">国際共同先端研究センター..... 87</p> <p>2. 交流協定..... 89</p> <p>3. 学位取得者と論文題目..... 90</p> <p>4. 外国人研究員..... 91</p> <p>5. 日本人研究員・研修員..... 91</p> <p>6. 研究集会..... 96</p> <p>IV. グローバル COE としての活動..... 99</p>	<p>V. 大型プロジェクト</p> <p>A) ITP-HOPE..... 102</p> <p>B) HOPE-GM (先端学術研究人材養成事業) . 108</p> <p>C) AS-HOPE..... 111</p> <p>D) 若手研究者交流支援事業 ..... 113</p> <p>E) アジア・アフリカ学術基盤形成事業..... 116</p> <p>VI. 広報活動</p> <p>1. 公開講座..... 118</p> <p>2. 第 19 回市民公開日 ..... 119</p> <p>3. オープンキャンパス・大学院ガイダンス 119</p> <p>VII. 自己点検評価委員会報告 ..... 119</p> <p>VIII. ナショナルバイオリソースプロジェクト</p> <p>1. ナショナルバイオリソースプロジェクト (ニホンザル) の活動..... 120</p> <p>2. ナショナルバイオリソースプロジェクト (G A I N) の活動..... 121</p> <p>IX. 共同利用研究 ..... 124</p> <p>1. 概要 ..... 124</p> <p>2. 研究成果</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 計画研究..... 125</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 自由研究..... 135</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 随時募集研究..... 146</p> <p>3. 共同利用研究会</p> <p style="padding-left: 20px;">「第 10 回ニホンザル研究セミナー」.. 151</p> <p style="padding-left: 20px;">「ニホンザルを考える」 ..... 152</p> <p style="padding-left: 20px;">「B ウイルスミニシンポジウム 2009」 153</p> <p style="padding-left: 20px;">「第 5 回比較社会認知シンポジウム」 154</p> <p style="padding-left: 20px;">生物多様性国際会議..... 155</p> <p>X. 寄附研究部門</p> <p style="padding-left: 20px;">ボノボ (林原) 研究部門の発足に当たって 157</p> <p style="padding-left: 20px;">白眉プロジェクト..... 158</p> <p style="padding-left: 20px;">グローバル 30 プログラム</p> <p style="padding-left: 40px;">「国際霊長類学・野生動物コース」 ..... 159</p> <p>XI. 退職にあたって</p> <p style="padding-left: 20px;">松林清明 (人類進化モデル研究センター) 160</p> <p style="padding-left: 20px;">景山節 (人類進化モデル研究センター) .. 163</p> <p style="padding-left: 20px;">中村伸 (遺伝子情報分野) ..... 165</p> <p>XII. サル慰霊祭事始め ..... 167</p>
--	--

# 受領書

平成 年 月 日

霊長類研究所年報 (Vol. 40 2010) 部

上記の印刷物を受領いたしました。

・ 今後の年報等の送付について (○印を附してください)

希望する

希望しない

京都大学霊長類研究所長 殿

住所 (〒 )

機関名または氏名  
(ふりがな )

〈通信欄〉

切り取り線

切り取り線

## 年報受領書通知のお願い

京都大学霊長類研究所年報 (Vol. 40) をお届けします。ご利用いただければ幸いです。

つきましては、上記の受領書をご返送いただくか、電子メールにてご連絡をいただければ幸いです。

お名前、ご住所、ご所属などを確認し、整理の便宜を図りたいと存じます。

ご面倒とは存じますが、よろしくご協力くださいますよう、お願いいたします。

尚、お気づきの点などございましたら、通信欄にご記入いただければ幸いです。

電子メールでのご連絡

nenpo@pri.kyoto-u.ac.jp 宛に、

- 1) 今後の年報の送付の希望
- 2) 住所
- 3) 機関名または氏名
- 4) お気づきの点

をご記入の上、お送りください。